

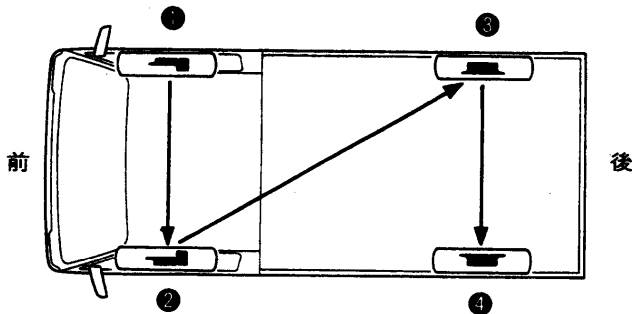
エア抜き

注意

- ・ブレーキフルードは塗装面、プラスチックやゴム部品を傷めるので付着させないこと。もし付着した場合はすぐに水で洗い流すこと。
- ・ブレーキフルード補給時に、ゴミや水を混入させないこと。
- ・化学変化を防止するため、銘柄の異なるブレーキフルードを使用しないこと。
- ・ブレーキフルードはDOT 3 または DOT 4 を使用すること。

- ★ マスタシリンダを分解した場合は、最初にブレーキパイプをゆるめてエア抜きを行うこと。
- ・エア抜きを始める前に、マスタシリンダのリザーブタンクにブレーキフルードを上限線(MAX)まで補給する。また、作業中にも絶えず液量に注意して、リザーブタンクが空にならないようにする。
- ・ペダルのポンピングは、ゆっくり行う。

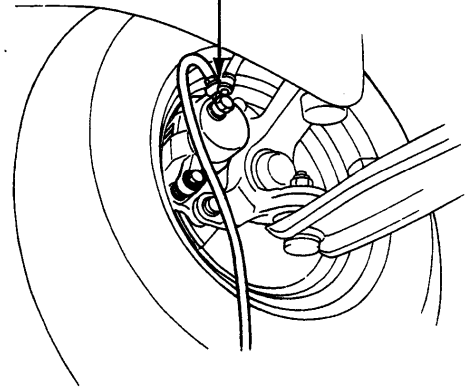
エア抜き手順



- ① アシスタントは、ブレーキペダルを数回ポンピングし、強く踏込んだままにする。
- ② ブリードスクリュをゆるめて、エアをブレーキフルードとともに排出させる。フルードが勢い良く流れ出なくなったら（ブレーキペダルが床に着いたら）、ブリードスクリュを締める。
- ③ 上記の作業を、各輪ともエアが抜けるまで行う。
- ④ キャップをブリードスクリュに取付ける。
- ⑤ 安全な場所で試走して、ブレーキの効き具合を確認する。

フロント

トルク 0.9kg-m



リヤ

トルク 0.6kg-m

